



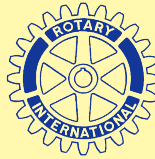
「富士山百景」梅林暮色

VOL. 2536

Rotary International

和のこころで...

第2536回例会 2016.4.20



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://www2.wbs.ne.jp/~fujirc/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:太田 義隆
 副会長:小出 隆久
 幹事:植田 眞晴
 副幹事:岸本 泰次

会長挨拶

太田 義隆

4月14日に発生した熊本地震により亡くなられた犠牲者の方々に心よりお悔やみ申し上げるとともに、余震が続く中で被災者の方々には辛い日々が続くと思いますが頑張ってもらいたいと思います。ロータリーからも今後、義援金等の支援があると思いますので会員の方々には心温かい支援を宜しくお願いします。

2016年RI規定審議会決議事項

2016年規定審議会が閉会し、ロータリー史に残る多くの重要な決定が行われました。

今回の審議会では、例会スケジュールや会員身分に関してより多くの裁量をクラブに委ねる立法案や、3年にわたって4ドルずつ人頭分担金を増額する立法案が採択されました。この増額による収入は、ロータリーウェブサイトを含むオンラインツールの改良と、クラブにおける会員増強を支えるプログラムや業務提供のために使用されます。

ロータリーのガバナンスにとって重大な決定を行う規定審議会は、3年ごとにシカゴで開催され、世界中から集まる代表議員がロータリーの組織規定に変更を加える立法案を審議します。審議会で採択された変更は、7月1日より有効となります。

今回の審議会は、柔軟性を増加する案件に多くの注目が集まりました。一つは、クラブが月に少なくとも2回以上の例会を行う限り、いつ、どのくらいの頻度で例会を開くか、あるいは例会をキャンセルするか、また何をもって例会とするかについて、より多くの裁量をクラブに与えるものです。もう一つは、会員身分について新しい試みができる柔軟性をクラブに与えるものです。これらの案件はいずれも採択されました。

代表議員はまた、RI定款から会員資格6項目を削除し、「職業上および（または）地域社会でよい評判を受けており、地域社会および（または）世界において奉仕する意欲のある人」という簡潔な会員資格に変える案件も採択しました。

人頭分担金における年4ドルの増額は、増額または抜本的なコスト削減をしないと、2020年までに一剰余金が必要レベルを下回るとする財務5カ年計画を基に決定されました。この決定に

より、人頭分担金は2017-18年度に60ドル、2018-19年度に64ドル、2019-20年度に68ドルに増額されます。それ以降の年度の額については次回の規定審議会で討論されます。

グレッグ E. ポッドRI副会長は、「現在の枠組みを越えて、ロータリーの未来について考えなければならない」と述べ、人頭分担金による収入が増加すれば、My ROTARYを改良し、会員増強を支えるリソースをクラブに提供し、クラブと地区の報告を簡素化し、ローターアクターもウェブサイトを活用できるようになり、変化する世界の標準に合わせてシステムを修正することが可能になると説明しました。規定審議会では、上記のほかにも重要な決定がなされました。

- 毎年オンラインで開催する決議審議会の創設が承認されました。決議審議会ではRI理事会に提出する決議案の検討が行われることとなり、これにより、3年に1度開かれる規定審議会では、ロータリーの組織規定に変更を加える制定案に集中して審議することが可能となります。3年任期で選出される代表議員は、決議審議会に毎年出席し、最後の年に規定審議会に出席します。本件の提案者は、この変更に伴い規定審議会を1日短縮できれば最大30万ドルの費用削減につながるとの予見を発表しました。
- ローターアクターが同時にロータリークラブの正会員となることを認める制定案も採択されました。本件の提案者は、30歳という年齢上限を迎える前にローターアクトを去ることに消極的なローターアクターが多いため、ロータリーに入会するローターアクターが極めて少ない(5%程度)ことを主張しました。より多くの選択肢をローターアクターに与えることで、多くの資格ある若いリーダーにロータリー入会への道を開けるようになることが期待されます。
- 従来型クラブとEクラブに区別をなくす立法案が採択されました。これは、クラブが既に多様な方法で柔軟に例会を開いており、従来型とEクラブを区別する必要がないと判断されたためです。ただし、クラブ名に“e-club”(Eクラブ)が入っているクラブは、その名称を維持できます。
- 細則から入会金への言及箇所が削除されます。本件の提案者は、入会金への言及は、ロータリーの現代的なイメージを促進するものではないと主張しました。
- 会員増強が組織の最優先事項であることを認識し、会員増強の常設委員会が設置されました。また、ポリオ撲滅が最優先される目標であることが再確認されました。

例会プログラム予告

5月4日 休会 (みどりの日)

5月11日 卓話

夜間例会「遊々庵」



クラブ協議会

— 地区協議会出席者報告 — その2 —

榮賀 明次期職業奉仕委員長

1.職業奉仕月間

バスターガバナー、ガバナーより職業奉仕の話を書く。

2.例会に進んで出席しよう

例会は職業奉仕の為にあると思います。異業種相手から情報を聞くためです。

3.会社訪問

他社を見てどのような会社かどのような良い所があるか見極め自分の職業に活かそう。

4.職業奉仕と倫理性

世の為、人の為に奉仕する心を持って職業を営むべし
ロータリーの職業奉仕とは「職業を営むこと(金を儲ける事)が世の為人の為の奉仕となる」清く正しく金を儲ける事が奉仕につながる。



植田眞晴次期社会奉仕委員長

- 1.職業奉仕はロータリーの真髄であり、仕事を通じて、道徳的水準を高め、更に地域社会に奉仕し、自らも高めて行く。ポール・ハリスたち4名が単に金儲けの話だけをしていたら、ロータリーは生まれなかった。互いが仕事の充実をはかり、シカゴの町に公衆トイレを作った事によってロータリーが生まれ



たのである。

- 2.RI 第2620地区が、これ迄数年に渡って行って来た富士山事業(清掃作業、山頂で手をつなごう)については、世界遺産に登録された事と、静岡と山梨との共同作業は非常に困難となってきており、一区切りつける事となった。新年度は「いじめ」等の社会問題をテーマに創作落語を行っている、三遊亭究斗(きゅうと)氏を11月20日の地区大会に呼び講演を行い、「いじめ」と貧困は必ずしも結びつくものではない点など、現代社会における様々な問題について認識し、社会奉仕活動につなげていく。
- 3.地区補助金が単年度事業のみを対象にしている理由とは、事業のマンネリ化を解消する為であり、見直しや反省を行ない、より良い事業にして行く事を目指しているからである。ただし、単年度では終わらずに、継続して行う事によって更なる成果を得られる事業については、財団委員会に相談してください。
- 4.他クラブの行っている社会奉仕活動について、もっと目を向ける必要があり、それを参考に自クラブの活動にも生かしてほしい。その為には、活動報告的な事例発表会を各地区でも行ったらどうか? 11月20日の地区大会では、特長ある事例をピックアップして紹介する予定です。

等 健次次期国際奉仕委員長

1.山岡修一委員長(三島RC) 報告

ロータリー友情交換活動として一週間のホームステイ。

2.RCでの活動事例報告

- ①せせらぎ三島：放置自転車のタイ国贈呈。
- ②浜名湖RC：ミャンマーへ校舎贈呈
- ③静岡南RC，浜松南RC，三島RC：スリランカ学校へ浄水器・トイレの贈呈
- ④静岡西RC：静岡の外国人交流協会との提携。
- ⑤身延RC：外国人350人を対象に、交通安全講習、電話の掛け方講習、餅つき大会などを実施。
- ⑥三島RC：県立大学留学生へ奨学金(うち2人米山奨学生)



滝 克芳青少年奉仕委員長

- インターアクト小委員会(12~18歳が対象) 地区内19クラブが活動
- ローターアクト小委員会(18~30歳が対象) 地区内5クラブが活動
- 青少年交換小委員会(15~18歳半までの高校生が対象) 1年間(長期)と数週間(短期)の交換プログラムがあり

自国の親善大使として交流を広げ、異文化と国際社会の多様性を理解する。原点はロータリーン同士の子供の預け合いにあります。

青少年と接するときは、虐待やハラスメントの防止に努めよう。

